

5. 甲信越（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (甲信越)		-	-	-
		スーパー（企画担当）	単価の動き	・前月に引き続き、高額商材の動きが非常に良い。
		商店街（代表者）	お客様の様子	・昔と違って、今は正月であろうが何であろうが、必要に応じて物を買うという時代になっている。特に、当地で、冬用品を取り扱わない店の冬は、閑古鳥が鳴いているようで、本当に暇になる。
		一般小売店〔家電〕（経営者）	お客様の様子	・客は、必要なことや物への出費が生活パターンになっており、現金での購入が多く、カード決済は減少傾向である。堅実さがうかがえる。
		百貨店（営業担当）	お客様の様子	・客の様子をみていると、慎重に商品を選んでおり、欲しい物は多少高くても買うが、余計な物は買わない。
		スーパー（経営者）	来客数の動き	・豪雪によるまとめ買いで、買上点数は増加したものの、来客数は減少している。
		スーパー（経営者）	お客様の様子	・特別良くなることもなく、変わらない。
		コンビニ（店長）	来客数の動き	・来客数は、2～3か月前と時期的な変動はあるものの、それ以外に特別変動はしていない。天候によって、若干客単価は変わってくるが、その程度の変化なので、特別変わってきたという感じはしない。
		家電量販店（店長）	来客数の動き	・寒波の影響もあり、集客数が大幅に減少している。
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・消費税増税や軽自動車税増税の影響が解消し、新型車を中心に販売は上向いている。
		乗用車販売店（経営者）	販売量の動き	・車検や一般整備は目標どおりの在庫で、月末から来月の予約も入っている。しかし、車両販売は低迷している。仮に契約となっても、利益の薄い結果である。
		一般レストラン（経営者）	販売量の動き	・低温続きやインフルエンザの異常事態の影響もあるかもしれない。
		都市型ホテル（支配人）	それ以外	・宿泊予約は例年並みかやや良いものの、料飲部門の仕入れが高騰しているため、利益率は下がっている。
		都市型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・前月に比べて悪天候のため、来客数が減っている。この先天候が回復すれば、来客も増えてくる。3か月前と景気が変わったかどうか、なかなか比べることができない。
		旅行代理店（副支店長）	お客様の様子	・秋の天候不順による収穫減等を受け、旅行需要は減少している。企業等の旅行も参加者の減員や縮小傾向で、受注に苦慮している。海外旅行は、天候等の影響もあるが情勢不安もあり、渡航者減となっている。
		通信会社（経営者）	お客様の様子	・平昌オリンピック間近だが、関心がないのか、テレビ離れが進んでいるのか、反応がほとんどない。
		その他サービス〔葬祭業〕（経営者）	お客様の様子	・毎年、年末は忙しく年始は一段落という感じである。今月は葬儀件数も3分の2くらいである。
		設計事務所（経営者）	来客数の動き	・計画物件の依頼が多くあり、新規の依頼も数件出てきている。
		住宅販売会社（従業員）	お客様の様子	・来客数の低迷が続いている。
		商店街（代表者）	来客数の動き	・予想外の寒さが続き、正月明けから客足が遠のいている。
	一般小売店〔家電〕（経営者）	販売量の動き	・天候の異変で、客の動きが非常に悪い。	
	百貨店（売場担当）	それ以外	・新規やフリーの客が増加傾向にないなかで、今月中旬からの大雪や寒波で来客数、売上共に、大きく影響を受けている。寒波は来月も続くようで、売上の回復は見込めない。	
	スーパー（経営者）	お客様の様子	・野菜の価格高騰により、購買意欲が低下しているようである。	
	コンビニ（経営者）	販売量の動き	・今月は三が日の盛り上がりを除けば、これといった催事、イベントもなく、割と低調な1か月になっている。	
	コンビニ（エリア担当）	お客様の様子	・豪雪も含めて、外出を控える傾向である。その分、1回の購入量が増えているわけでもない。単に、冬眠状態が続いている。この先、購買が増える兆候はない。	
	スナック（経営者）	来客数の動き	・比較的良好な流れで来ていたが、前月途中から、余り良くない。フリー客の動きが悪くなってきている。	

	スナック（経営者）	来客数の動き	・来客数の動きから判断したが、客の様子も同じである。年末以降、本当に良くない。都会ではかなり良くなっているという話だが、地方にはなかなか来ない。本当に何か良い方法はないだろうか。
	観光型ホテル（支配人）	単価の動き	・客が、館内で食事や買物をせず、節約する傾向が強まっている。インターネット経由の安価なプランばかりが売れている。
	観光型旅館（経営者）	販売量の動き	・今年の年末年始は、日並びから12月寄りの傾向で、1月の売上が減っている。本来なら、12月が良くなっていなければならないが、忘年会もかなり悪かったため、その分の売上也減っている。
	都市型ホテル（スタッフ）	販売量の動き	・過去数か月と変わらず、予約状況は低調に推移している。大雪の影響で予約キャンセルが相次ぎ、フリー客に期待したものの、全く来ない状況に陥り、天候に大きく左右され、例年になく低調な推移で終了している。
	タクシー運転手	販売量の動き	・県の求人倍率は、過去6か月1.5倍以上になっており、人手不足である。タクシー業界の場合、車はあるが乗務員不足で動かせないという状況である。
	ゴルフ場（経営者）	それ以外	・今月上旬から中旬にかけては、来客数も安定していたが、後半の降雪によるクローズのため、来場者の減少が著しくなっている。
	ゴルフ場（経営者）	販売量の動き	・入会者数が減少している。
	美容室（経営者）	お客様の様子	・成人式以降の気温が低いため、高齢客の来店が少ない。リピート客の再来店のためのプロモーションを考えているが、販促手段が見つからない。
	商店街（代表者）	来客数の動き	・異常な寒さが災いしていることもあるだろうが、前年の暮れから続く来街者の少ない状態は変わらない。仕事で通行する人はいても、買物で街に来る人はほとんどいない。
	衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・冬支度も済んでいるので、春まで客の購買意欲はない。
	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・仲間での同級会、新年会らしき動きが、全くない。
企業 動向 関連 (甲信越)	-	-	-
	金融業（調査担当）	取引先の様子	・当地では、製造業を中心に改善傾向にある。特に、自動車、半導体関連企業は好調なところが多い。ただし、非製造業は消費関連を中心に、弱い動きが続いている。
	電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・大きな受注はないが、新規案件は出てきている。また、試作品受注も出始めている。
	その他製造業 [宝石・貴金属]（経営者）	受注量や販売量の動き	・今月、大規模な宝飾展が開催されたが、中国人バイヤーとの取引は活発なもの、国内の卸問屋は市場の低迷から仕入意欲がない。
	金融業（経営企画担当）	取引先の様子	・観光需要は、アジア系を中心に順調に推移している。株価も23,000円台を維持しており、景気は徐々にではあるが、良くなっていく。
	新聞販売店 [広告]（総務担当）	取引先の様子	・百貨店や大手紳士服店では、「正月の売上は良く、前年を上回ったが、月末の降雪と寒波で激減し、最終的に今月は前年を下回りそうである」との話である。チラシ出稿量は前年比94.8%と低迷している。
	食料品製造業（営業統括）	受注量や販売量の動き	・関東地方の予想以上の降雪により、来県、来場者数が減少し、売上也例年以上に落ち込んでいる。
	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・冬場に入り、企業、個人客共に、受注は少ない。
	x	窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き
雇用 関連 (甲信越)	職業安定所（職員）	求人数の動き	・求人数が増加傾向で、求職者数は減少傾向にあり、求人倍率が6か月連続で上昇している。また、求人企業からも「とにかく人手が足りない」といった話を多く聞く。
	求人情報誌制作会社（経営者）	周辺企業の様子	・年末から今月にかけて、製造業を中心に、求人誌でも正社員募集が増えている。福祉、介護関連の募集は変わらず多いものの、応募者は少なく、人手不足が続いている。
	人材派遣会社（営業担当）	採用者数の動き	・2か月も採用結果の連絡がなく、その後に不採用結果が来てしまい、困って当社に相談に来る方がいる。相変わらず、採用までの時間が掛かり過ぎており、次の企業に挑戦できず、チャンスロスが発生している。

	職業安定所（職員）	求人数の動き	・求人は、特に広域的に活動する企業を中心に活発である。求人倍率も高水準で推移している。新規求職者は、前年比1.3%の微増であるが、ミスマッチによる人手不足の状況は変わらない。
	-	-	-
x	-	-	-